

日本経済団体連合会、東北経済連合会の方々が視察されました(2017/09/20)

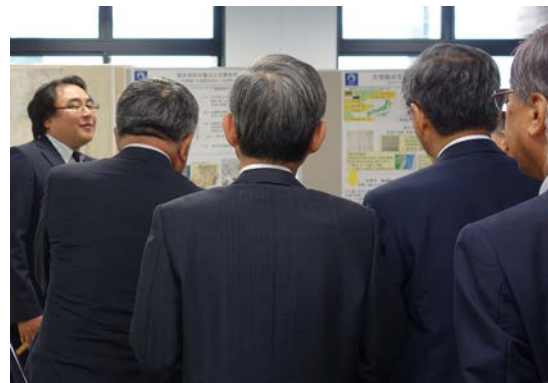
テーマ：東日本大震災、減災社会、災害と人間
場所：東北大学災害科学国際研究所（宮城県仙台市青葉区）

2017年9月6日（水）、榊原定征会長をはじめとする日本経済団体連合会の方々および東北経済連合会の方々約60名が、災害科学国際研究所(IRIDeS)を訪問されました。IRIDeSでは2階展示スペースにて、伊藤潔副所長による研究所紹介、蝦名裕一准教授（人間・社会対応研究部門 災害文化研究分野）ならびに田所諭教授（地域・都市再生研究部門 災害対応ロボティクス研究分野）の研究活動紹介を行いました。田所教授の研究に関しては、情報科学研究科・昆陽雅司准教授が代理で説明を行いました。

まず伊藤副所長より、当研究所の設立経緯や文理連携の特色について説明し、東北経済連合会からのさまざまなご支援について感謝を表明しました。次に蝦名准教授が、歴史資料の保全について説明を行いました。最後に昆陽准教授が、田所教授および情報科学研究科のメンバーが開発した様々な災害ロボットの説明を行いました。約20分の短い滞在時間でしたが、最前線の災害研究活動に対して興味を持っていただき、様々なご質問をいただきました。



伊藤副所長による研究所説明



蝦名准教授による説明



昆陽准教授による説明

文責：伊藤潔（災害医学研究部門）